学校便り　No. 481

豊かな『関わり合い』ができる学校を目指して

校長　新井　正一

一斉休業中、マスコミなどでは、コロナ禍をきっかけにオンライン授業が急速に広まっていると報じていましたが、そんな最中、新宿区でもオンライン授業を始めるように指示がありました。しかし、教師が行う授業を動画にして一方通行の授業配信を行うことが精一杯で、実際にはプリントによる課題の配布が中心となりました。６月から対面型の授業が再開したので、ほっとひと安心という感じでしたが、感染が急拡大したら、再びオンライン授業を実施するように求められることは間違いないと言われています。そこで、新宿区では、３年生以上の希望者にインターネット通信が可能な端末を貸し出しました。いざという時のために、ご家庭でも今からどんどん活用していただけたらと思います。

このような状況の中、中央教育審議会初等中等教育分科会では、「ポストコロナ」段階における新たな学びの実現として、「教師が対面指導と、家庭や地域社会と連携した遠隔・オンライン教育とを使いこなす（ハイブリッド化）ことで協働的な学びを展開する。」という対面指導とオンライン教育を併用する「ハイブリッド化」を基本的な方針として７月上旬に示しました。特に、「教師には、ＩＣＴを活用しながら、児童生徒の対話的、協働的な学びを実現し、多様な他者と共に問題の発見や解決に挑む資質・能力を育成することが求められる」と言っています。ＧＩＧＡスクール構想も受け、オンライン教育の推進も急務となってきています。本校でも次年度に向けて今から準備をしているところです。

しかし、国土交通省が、８月にＷＥＢ上で実施した調査結果（１０月）によると、「コミュニケーション系の活動は、リモートよりも対面志向が強いこと」が明らかとなりました。調査結果の中で、まず「今後もリモートによる活動を行いたい、続けたいと思う」割合は、以下のとおりでした。「家族や知人とのビデオ通話」については３４％、「オンライン会議」についても３０％で、国民の約１／３がそう思っているようですが、「オンライン授業・講義」は２０％、「オンラインによる習い事・レッスン」は１８％でした。逆に「今後はリモートによる活動を行いたい、続けたいとは思わない」という割合は、「オンライン会議」については４３％もあり、「オンライン授業・講義」は５０％、「オンラインによる習い事・レッスン」については５１％で、国民の半数は、リモートではなく、対面してのコミュニケーションを望んでいることがわかります。

ところで、本校で９月に授業参観を実施した折、保護者から「改めて学校が、子どもや先生方との関わりの中で、やっていく力や楽しさを実感できる（家庭ではこれらを体験することができない）ところだと認識しました。」という感想がありました。「学校は人と人とが関わり合う一つの社会である。児童は、特別活動を通して学校における生活の向上に努め、社会的で文化的な活動に取り組み、多様な他者と関わり合ってよりよく生きることを学ぶ。」と小学校学習指導要領特別活動編にも記されています。学校で対面型の活動を行うからこそ多くの関わり合いができます。今後も、豊かな関わり合いができる学校を目指し、感染予防対策を講じながら、「チーム天神」で教育活動を展開していきます。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

ふれあい月間の取組

生活指導主任

１１月は、「ふれあい（いじめ防止）月間」です。

子どもたちへのアンケート調査後、聞き取りを行って、子どもたちの声をじっくり聞きながら一人一人に必要な指導を考えます。

朝会では、校長から全校児童に向けて「いじめはあってはならない」といった内容の講話を行い、これを受け学級でも、いじめ防止のための道徳授業や学級指導を行う予定です。

今年度は、毎年「ふれあい月間」の一環として行っている、子どもたちによるあいさつ当番の取組は行いませんが、声を出してあいさつすることは、互いに気持ちよく生活をするために、とても大切なことであると日々指導をしています。

ご家庭では、明るいあいさつを交わしていますか？相手を傷つけるような事を言ったり、乱暴な言葉使いはしていませんか？周囲の人との温かなの関わり方について、ぜひご家庭でも話題になさってみてください。

１１月７日（土）学校公開

１・２校時は出席番号後半（分散登校Ｂグループ）の保護者、３・４校時は出席番号前半（分散登校Ａグループ）の保護者の参観になります。教室内での参観は各家庭１名とします。

三密を避けるため、ご理解、ご協力をお願いします。

個人面談実施予定

教務主任

児童一人一人の学習・生活面などについて話し合い、今後の指導や学級経営に役立たせ、担任と保護者の協力関係を強め、児童の健全育成を目指します。

１２月１４日(月)、１５日(火)、１７日(木)
１８日(金)、２１日(月)、２２日(火)

各教室で行います。詳しい日程につきましては、後日、担任から連絡いたします。今年度も、学年担当の専科等の教員も同席いたします。ご承知ください。

図書室から

図書担当

ゆっくりと読書を楽しむには、丁度よい季節になりました。１０月中旬から読書旬間が始まり、子どもたちも色々な本に親しんでいます。読書旬間中には、ブックトークやビブリオバトル、読書クイズなどをする学年もありました。

１０月からボランティアの方による朝の読み聞かせや、図書委員会の子どもたちによる低学年への読み聞かせが始まりました。どの学年も夢中になって読み聞かせを聞き、楽しんでいました。

本校の図書室には現在約７０００冊の本があります。図書館支援員さんやスクールスタッフの方の季節に合わせた展示もとても素敵です。そんな図書室で、これからもたくさんの素敵な本に出会ってほしいと思います。

開校記念集会

特活主任

本校は、今年で開校９８周年を迎えました。開校記念日を祝うための集会を１１月２６日（木）8：25～9：00に開催します。

この集会は、９８年という歴史ある天神小学校に誇りをもち、学級や学年をこえた児童の交流を行うことで上級生と下級生の人間関係を深めることをねらいとして、行っています。

毎年、会の運営は児童が行います。当日に向けて、代表委員が会の進め方を確認し、集会委員と協力して全校児童が楽しめるゲームを考えるなどの事前準備を進めます。

新型コロナ感染症の影響等により、お子様のことで不安等がありましたら、担任または管理職にご連絡ください。

問い合わせ先：天神小学校　副校長　牛山　聡
電話番号：３３５８－３７６９

１１月の生活目標「すすんで働こう」

○進んで元気な声で挨拶する。
○きれいに掃除をする。
○後かたづけをすすんでする。
○すすんでゴミを拾う。

１１月の主な予定

日	曜	朝	行　事　等
1	日		
2	月	全校	読書旬間終　離任式
3	火		文化の日
4	水	B	
5	木	学級	
6	金	読書	短なわタイム終 音楽授業支援（6年）４校時
7	土	B	東京都教育の日　学校公開日
8	日		芝生養生終
9	月	全校	委員会活動後期
10	火	ドリル	安全指導
11	水	B	
12	木	B	就学時健診（午前授業）
13	金	読み聞かせ	
14	土		
15	日		
16	月	全校 (委員長紹介)	クラブ活動
17	火	計算 漢字	
18	水	B	
19	木	読書	食育指導
20	金	音楽朝会	
21	土	B	土曜授業（金曜日時間割）
22	日		
23	月		勤労感謝の日
24	火	放送	
25	水	B	
26	木	集会	開校記念日　開校記念集会
27	金	B	
28	土		
29	日		
30	月	全校	クラブ活動

※１１月以降は、月に1回、予告なしで避難訓練を実施します。